

施策	5302 生涯スポーツの推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
施策が目指す姿	市民の健康・体力作りやスポーツに親しむきっかけづくりとなる各種大会・教室等の開催等を図ります。							
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率 							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	9,700.00	10,200.00	11,000.00	13,000.00	15,000.00	
		実績	23,775.00	27,097.00				
	成果指標2 [%]	予定	62.00	65.00	70.00	75.00	80.00	
		実績	90.00	91.00				
		単位コスト	724.51	798.27				
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
単位コスト								
トータルコスト (千円)	予定	1,652,201	71,823	0	0	0		
	実績	65,206	72,643			0		
内 部 評 価	貢献度	上位基本施策の目標指標「大会・教室への市民満足度」を向上させるためには、各種大会や教室の開催が必要であることから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	施策目標である「スポーツ大会参加者数」、「教室参加充足率」とともに目標値を達成することができた。						
	課題	イベント・大会等の情報提供にまだ不十分のところがあった。市民の身近なところで開催できるよう種目の検討を図る。						
	取組方針	競技種目毎に指導者体制の確保と養成研修が必要。施設の有効活用と生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる環境を整えることを目指す。						
外 部 評 価	<p>栃木市民スポーツフェスティバルや栃木市ウォーキング大会の開催などにより、スポーツ大会参加者数は目標を大きく上回っており、大きく評価できる。また、この2つの大会は参加者数への貢献だけでなく、合併後の一体感の醸成や市民の健康増進に大きく寄与するイベントである点でも大きく評価できる。引き続き、指導者などに地域の人材を有効に活用しながら取組まれたい。</p> <p>一方で、スポーツ教室参加充足率の成果指標であるが、この充足率を成果指標に設定した意図が理解しにくい面があるため、市民にも分かりやすい説明が必要であると思われる。次期計画での指標の見直しも含め検討を行うこと。本施策は単純に生涯スポーツの推進というだけでなく、健康増進関連施策との連携を十分に図られたい。</p>							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	555301	スポーツ大会開催委託事業費(栃木)				21,352	100	
	555306	スポーツ大会開催委託事業費(岩舟)				4,500	100	
	555601	少年スポーツ振興事業費(栃木)				3,587	100	
	555901	スポーツ振興基金積立金				4,370	100	
	556302	生涯スポーツ振興事業費(大平)				3,202	100	
	556304	生涯スポーツ振興事業費(都賀)				2,159	100	
	556501	スポーツマスタープラン策定事業費				3,536	100	
	556803	わたらせスカイスポーツ体験事業費				494	100	
	556303	生涯スポーツ振興事業費(藤岡)				5,320	97	
556305	生涯スポーツ振興事業費(西方)				1,518	94		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555301	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	スポーツ大会開催委託事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ振興チーム			担当者	小野晶久		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法		事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	132,499		千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善駅伝競走大会への参加 ・都市対抗駅伝競走大会への参加 ・その他各種大会の開催及び参加 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・各種スポーツ大会の開催及び参加により、生涯スポーツを推進し、市民の健康保持、増進を図る。 ・本市を代表し、各種の大会に参加する選手の競技力の向上を図る。									
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率															
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容						その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0		平成26年度						平成27年度							
	県支出金	0		・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットベースボール大会の開催 ・県南四市スキー大会の開催 ・栃木市ウォーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加						・栃木市民スポーツフェスティバルの開催 ・県南五市対抗親善総合競技大会の開催 ・県民スポーツ大会への参加 ・栃木市学童軟式野球大会の開催 ・栃木市学童フットベースボール大会の開催 ・県南四市スキー大会の開催 ・栃木市ウォーキング大会 ・その他各種大会の開催及び参加							
	地方債	0		【成果】						各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図られた。							
	その他特財	373		各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図られた。						各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。							
	一般財源	15,729		各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図られた。						各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。							
	事業費 a	16,102		各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図られた。						各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。							
	人件費 b	5,250		各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図られた。						各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。							
減価償却費 c	0		各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図られた。						各種スポーツ大会の開催・参加により選手の競技力向上や市民の健康増進を図る。								
総事業費 a+b+c	21,352		22,024		指標名	算出方法		単位	事業の事後評価								
結果指標 1	68.00		53.00		大会参加種目総数	大会参加競技種目数		種目	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 2	23,351.00		24,000.00		参加者数	大会参加者総数		人	妥当	有	適正	有効	無	有			
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・競技スポーツの経験者の掘り起こしを行うとともに、大会参加者の増加と競技力の向上を図る。																
事後評価備考																	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555601	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	少年スポーツ振興事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振 スポーツ振興担当 スポーツ振興チーム						担当者	桑谷昌訓					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法			事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	34,440		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 小中学生を対象とした各種スポーツ大会・教室等の開催 ・少年スキー教室 ・少年ラグビー教室 ・少年陸上教室 ・小・中ハンドボール大会 ・少年サッカー教室 ・日独スポーツ少年団同時交流事業(平成29年度受入)							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 小・中学生を対象とした、各種スポーツ教室・大会等を開催し、スポーツに親しむことによりスポーツ人口の底辺拡大を図る。								
	【主要事業】							成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率								
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容				平成26年度				平成27年度					
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	[事業の内容] 少年スキー教室、少年ラグビー教室、少年陸上教室、少年サッカー教室、小・中学校ハンドボール大会を開催することにより、スポーツ人口の底辺拡大を図る。				[事業の内容] 少年スキー教室、少年ラグビー教室、少年陸上教室、少年サッカー教室、小・中学校ハンドボール大会を開催することにより、スポーツ人口の底辺拡大を図る。							
	県支出金		0	0		[成果] 前回参加した方の参加の継続と、経験者の紹介及び広報等での周知により、参加者数が増加した。											
	地方債		0	0													
	その他特財		2,489	2,966													
	一般財源		348	0													
	事業費 a		2,837	2,966													
	人件費 b		750	750													
減価償却費 c		0	0														
総事業費 a+b+c		3,587	3,716	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1		1,318.00	1,400.00	参加者数	年間参加者数		人		妥当	有	適正	有効	無	有			
結果指標 2		18.00	18.00	開催日数	開催総日数		日										
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 子どもの健全育成に対応した競技種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。																
事後評価備考	楽しく参加できるスポーツ教室を開催し、小中学生のスポーツ人口の拡大を図るとともに、期間の限られているウィンタースポーツを気軽に参加できるスキー教室の役割は重要である。																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555605	事業区分	01	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策			
事業名	少年スポーツ振興事業費（西方）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	720 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 桜花爛漫の時期に近隣市町の中学生が一堂に会し、野球を通じて交流を図ると共に健康の増進に努めることを目的として、本大会を実施する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 桜花爛漫の時期に近隣市町の中学生が一堂に会し、野球を通じて交流を図ると共に健康の増進に努めることを目的として、本大会を実施する。						
	成果 策 目 標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込											平成26年度			平成27年度		
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果														
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	0	0															
	事業費 a	0	0															
	人件費 b	0	0															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	0	0	指標名			算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	0.00		参加校数	大会参加校数 H25目標数値:16校			校											
結果指標 2	0.00		参加人数	大会参加人数 H25目標数値:320人			人											
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 近隣市町の多くの中学校の参加を図る。																	
事後評価備考																		

事 様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555701	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策				
事業名	中高年スポーツ振興事業費（栃木）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振 スポーツ振興担当				スポーツ振興チーム			担当者	桑谷昌訓				従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		スポーツ基本法							事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	726		千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種スポーツ大会・教室等の開催 ・市ゲートボール大会 ・還暦古希野球大会等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 中高年を対象とした各種スポーツ大会等を開催することにより、健康体力づくりの増進を目指し、生涯スポーツの推進を図る。							
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		成果 施策 目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度								
	県支出金		0	0		【事業の内容】 市ゲートボール大会 還暦古希野球大会の開催 【成果】 中高年を対象とした大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大が図られた。					【事業の内容】 市ゲートボール大会 還暦古希野球大会の開催 中高年を対象とした各種大会を開催することにより、健康体力づくりの増進、スポーツ人口の拡大を図る。								
	地方債		0	0															
	その他特財		0	0															
	一般財源		106	105															
	事業費 a		106	105															
	人件費 b		750	750															
減価償却費 c		0	0																
総事業費 a + b + c		856	855	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地				
結果指標 1		733.00	900.00	参加者数	年間参加者数			人		妥当	有	適正	有効	無	有				
結果指標 2		4.00	3.00	開催日数	開催総日数			日											
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 誰でも気軽に行えるスポーツ種目を開催することにより、より多くのスポーツに親しむ機会の拡大を図る。																		
事後評価備考	高齢化社会が続く中で、生涯スポーツの推進は重要である。個人による健康づくり、体力づくりを促すことも必要であるが、気軽に参加できるイベントを企画することも不可欠である。																		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555705	事業区分	01	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策			単位施策				
事業名	中高年スポーツ振興事業費（西方）										主	5302	スポーツの推進			生涯スポーツの推進			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,828 千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 60歳以上の方を対象に、軽い運動で肥満・腰痛・肩こりの予防、疲労回復を行い健康増進に寄与する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 60歳以上の方を対象に、軽い運動で肥満・腰痛・肩こりの予防、疲労回復を行い健康増進に寄与する。							
	成果 策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																	
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込											平成26年度			平成27年度			
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果															
	県支出金	0	0																
	地方債	0	0																
	その他特財	0	0																
	一般財源	0	0																
	事業費 a	0	0																
	人件費 b	0	0																
減価償却費 c	0	0																	
総事業費 a+b+c	0	0	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地				
結果指標 1	0.00	参加者数	年間参加者数 H25目標数値:400人				人/年	妥当		無	適正	有効	無	有					
結果指標 2	0.00	日数	年間開催日数 H25目標数値:24日				日/年												
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 高齢者のスポーツへの関心を高め健康増進を図る																		
事後評価備考																			

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556303	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	生涯スポーツ振興事業費（藤岡）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 藤岡教育支 スポーツ振興担当						担当者	加藤栄一				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	旧藤岡町スポーツ振興計画				事業期間	H25 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	1,920		千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種スポーツ教室・大会を開催する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 幼年から中年までそれぞれの年代や興味体力に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも運動やスポーツに親しめる生涯スポーツ環境の充実を図る。								
	成果 施策 目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		平成26年度	平成27年度	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地					
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	ヨガ教室 初心者サイクリング教室 市民ハイキング ノルディック・ウォーキング教室 渡良瀬・みかも山ウォーキングほか ウォータースポーツ教室(委託) カヌー教室(委託) 乗馬教室	ヨガ教室 初心者サイクリング教室(委託) 市民ハイキング ノルディック・ウォーキング教室 渡良瀬・みかも山ウォーキングほか ウォータースポーツ教室(委託) カヌー教室(委託) 乗馬教室	事業費								人件費 b	減価償却費 c	総事業費 a+b+c	結果指標 1	結果指標 2
	県支出金	0	0			指標名	算出方法	単位										
	地方債	0	0			教室大会等の事業数	教室大会等の事業数 H26目標値：7	事業										
	その他特財	280	270			教室大会等の参加者数	教室大会等の参加者数 H26目標値：500	人										
	一般財源	90	247															
	事業費 a	370	517															
	4,950	5,025																
	0	0																
	5,320	5,542																
	8.00	7.00																
	486.00	500.00																

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	・幼年から中年まで生涯にわたるスポーツ環境の整備を図る。 ・ハイキングや各種教室、大会など、より広域的な参加誘導に努める。 市民ハイキング1回・ウォーキング2回及び6教室を市内外から参加し実施した。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556304	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	生涯スポーツ振興事業費（都賀）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 スポーツ振興チーム						担当者	大橋嘉幸					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	18,840		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 子供から高齢者まですべての市民を対象として、出前スポーツやスポーツ教室・スポーツ大会等を開催することにより、健康づくり・体力づくりの増進を目指し、生涯スポーツの推進を図るとともに、児童・生徒の課外スポーツ活動に対し、専門的外部指導者を派遣し、スポーツ活動の指導を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・出前スポーツの推進 ・各種スポーツ大会開催を支援し、スポーツの普及、市民の健康増進と体力向上を図る。 ・小中学校へのスポーツ指導等に適切な指導者を派遣する。									
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率															
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 その成果				平成26年度				平成27年度					
事業費・指標の推移	国庫支出金	0		0		事業の内容 その成果	・出前スポーツ講師謝礼 ・各種スポーツ大会開催業務委託 8件				・出前スポーツ講師謝礼 ・各種スポーツ大会開催業務委託 4件						
	県支出金	0		0													
	地方債	0		0													
	その他特財	0		0													
	一般財源	1,409		864													
	事業費 a	1,409		864													
	人件費 b	750		0													
減価償却費 c	0		0														
総事業費 a+b+c	2,159		864		指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	10.00		10.00		地域スポーツ活動指導者数	地域スポーツ活動指導者数 H27目標値10件		人		妥当	無	適正	有効	無	有		
結果指標 2	8.00		8.00		各種スポーツ大会委託数	各種スポーツ大会委託数 H27目標値：8件		件									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) スポーツ人口の底辺拡大を図るだけでなく、子供たちの健全な成長を促すうえでも必要である。また、各種スポーツ大会等を実施し、市民の健康増進と体力向上を図る意味でも必要不可欠である。																
事後評価備考																	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556305	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	生涯スポーツ振興事業費（西方）										主	5302	スポーツの推進		生涯スポーツの推進		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	6,720		千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) スポーツ教室、高齢者向け健康教室、野球大会等を開催する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 幼年から中高年までそれぞれの年代や興味体力に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも運動やスポーツに親しめる生涯スポーツ環境の充実を図る。									
	成果目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率															
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0		0		事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度					
	県支出金	0		0			【事業の内容】 ・参加者の健康維持増進を図るため各教室を開催する。 ・近隣市町中学校の交流と健全育成を図るため野球大会の開催 ・市民の健康増進を図るためハイキングの開催 ・高齢者の健康増進を図るため健康教室の開催 ・体育協会、スポーツ推進委員と連携を図り教室等の開催	・近隣市町中学校の交流と健全育成を図るため野球大会の開催 ・市民の健康増進を図るためハイキングの開催 ・高齢者の健康増進を図るため健康教室の開催 ・体育協会、スポーツ推進委員と連携を図り教室等の開催									
	地方債	0		0													
	その他特財	79		40													
	一般財源	689		847													
	事業費 a	768		887													
	人件費 b	75		75													
減価償却費 c	0		0														
総事業費 a + b + c	843		962		指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	889.00		600.00		教室等の参加者数	参加者人数		人 / 年		妥当	無	適正	有効	無	有		
結果指標 2	48.00		51.00		教室等の回数	回数		日 / 年									
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・幼年から中高年まで生涯にわたるスポーツ環境の整備を図る。 ・ハイキング教室など、より広域的な参加誘導に努める。																
事後評価備考																	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	556306	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策							
事業名	生涯スポーツ振興事業費（岩舟）										主	5302	スポーツの推進	生涯スポーツの推進							
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 岩舟教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	佐柄 忠浩				従									
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	3,935	千円				
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 生涯スポーツの振興を推進する。									
	成果 施策目標	・スポーツ大会参加者数 (H25年度の大会参加者数は、市教育委員会開催大会参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていなかったため、追加修正) ・スポーツ教室参加充足率																			
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込											平成26年度		平成27年度						
事業費・指標の推移	国庫支出金		0											事業の内容 その成果		【事業の内容】 ・生涯スポーツ振興のための事業を行う。 【成果】 ・本年度は指導者講習を開催できなかつたため、来年度より類似するスポーツ大会開催事業費と統合し、総合的に生涯スポーツ振興のための事業を行う。					
	県支出金		0																		
	地方債		0																		
	その他特財		750																		
	一般財源	0	608																		
	事業費 a	0	1,358																		
	人件費 b	3,000	3,000																		
減価償却費 c		0																			
総事業費 a+b+c	3,000	4,358	指標名		算出方法		単位		事業の事後評価												
結果指標 1	70.00	100.00	健康マラソン大会参加者数				人		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地							
結果指標 2	630.00	600.00	駅伝競走大会参加者数				人		妥当	無	適正	有効	無	有							
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・指導者講習会を開催できなかったが、27年度より「スポーツ大会開催委託事業費」と統合し、総合的にスポーツの振興を図る。																				
事後評価備考																					